

セラミックス吸収材を用いた施設栽培用 二酸化炭素供給装置の開発

先端技術を活用した農林水産研究高度化事業(課題番号:1757, 平成17~19年度)

共同研究機関: (独)花き研究所(中核研究機関), 農村工学研究所, 株式会社東芝, 静岡県農林技術研究所

研究の目的:

暖房機から排出される二酸化炭素を, セラミックス吸収材であるリチウムシリケート(Li_4SiO_4)を用いて分離・吸収・保存し, バラやメロンが光合成で二酸化炭素を必要とするときにハウス内へ放出させる装置を開発することで, 環境保全を図るとともに生産性を向上させる。

